

令和5年12月6日

福島大学大学院 教職実践研究科 福島の未来を拓く「新・理科セミナー2023」の開催

福島大学大学院教職実践研究科は未来の福島を担う人材を育成するために、理科教育の視点は重要であると考え、本研修会を開催いたします。理科の研究をしている小学校の研究推進役の先生方を全国からお招きしてのパネルディスカッションや対談を通して、これからの理科教育の在り方を考えていきます。

つきましては、多くの方々への周知をお願いしたいので、本研修会についての取材・報道をよろしくお願いたします。

- ◆ 日時：令和5年12月23日（土）13：00～16：30
- ◆ 会場：福島大学 L4教室・オンライン（zoom）
- ◆ 主催：福島大学大学院教職実践研究科
- ◆ 後援：福島県教育委員会、福島県小学校長会、福島県中学校長会、福島県高等学校長協会

※ どなたでもご参加いただけます。

※ 詳細につきましては、別紙案内をご参照ください。

※ この研修は、NITS（独立行政法人教職員支援機構）とのコラボ研修となっています。

（お問い合わせ先）
人間発達文化学類支援室
電話：024-548-8103 FAX：024-548-3181
メール：ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

福島を未来を拓く

新・理科セミナー2023

参加費
無料

～ 全国からの理科教育の風を感じる ～



主催

福島大学大学院教職実践研究科

後援

福島県教育委員会、福島県小学校長会
福島県中学校長会、福島県高等学校長協会

令和5年12月23日(土) 13:00～16:30

福島大学 L4 教室 ※オンラインでの参加も可

福島大学教職大学院は、福島県教育委員会との連携を図り、理科授業づくりの研修を通して、未来の福島を担う人材のための理科教育の在り方を考えるとともに、「イノベーション人材の育成は、福島県の教育に課せられた使命」という、福島県における教師マインドの共有を目指し、本事業を展開します。



1

パネルディスカッション

「理科の授業づくりで大切なこと」

13:10～15:30

令和2年度～令和5年度の全国小学校理科研究協議会（全小理）の全国大会の会場校の研究推進役の先生方をお招きし、パネルディスカッションを行います。

【パネラー】

- 吉村 真司 先生（福岡県教育センター 指導主事）
- 下吉 美香 先生（神戸市立雲中小学校 主幹教諭）
- 北村 聖子 先生（香川県丸亀市立城西小学校 教諭）
- 境 孝 先生（横浜市立立野小学校 教諭）

【コーディネーター】

- 嶋原 卓 先生（福島県郡山市立明健小学校 教諭）

【指定質問者】

- 渡邊 佑斗、大槻明日香（福島大学教職大学院1年）

全国では、どのような研究がされているのかな？



福島大学公式キャラクターめばえちゃん

2

対談

「これからの理科教育について考える」

15:40～16:30

- 有本 淳 氏
（文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官）
- 鳴川 哲也
（前・文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官）

申込方法

- 右下のQRコード（<http://bit.ly/3WTGeZc>）または、本学の人間発達文化学類 Web サイト（<https://hdc.educ.fukushima-u.ac.jp>）の「申込フォーム」からお申込みください。
- お申込みの期限を、令和5年12月15日（金）とさせていただきます。
- お申込みいただいた方には、参加形態（参集、オンライン）に関係なく、開催1週間前に、オンライン（zoom）の情報をお送りいたします。

開催方法

- 参集型とオンライン型のハイブリット開催とします。参加しやすい方をご希望ください。
- 当日の状況により、参加方法を変更していただいてもかまいません。
- 新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、開催を中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

来場方法

- JR 東北本線 金谷川駅が最寄りの駅となります。
- お車でおいでになる場合は、福島大学の駐車場をご利用ください。

問い合わせ

- 福島大学人間発達文化学類支援室
- 960-1296 福島市金谷川1番地
- TEL : 024-548-8103
- E-Mail : ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

